『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA』使い方研修

文部科学省が作成した「DLA」の使い方について、DLA 開発者による研修を実施します。 参加者には、『DLA の使い方映像マニュアル』DVD を差し上げます。参加費無料



「DLA」は、基本的には、日常会話はできるが、教科学習に困難を感じている児童生徒を対象に 開発された、言語能力測定ツールです。紙や鉛筆による、いわゆるペーパー・テストでは測れない文 化的・言語的多様な背景を持つ年少者の言語能力を対話を通して測る支援付き評価法です。

「DLA」によって、指導者が、児童生徒が何をどのように学んでいるのかを知ることができます。また、学習支援のための指導計画の助けとなり、学習活動及び教材の選択について考える際のヒントが得られます。

※DLAはD「Dialogic」対話型、L「Language」言語、A「Assessment」アセスメントの頭文字

日 程

【北海道】平成29年2月 1日(水)13:00-16:00

【宮城県】平成29年2月24日(金)10:00-16:00

【大阪府】平成29年3月 3日(金)10:00-16:00

【愛知県】平成29年3月10日(金)10:30-16:30

会 場

【北海道】札幌国際プラザ

(〒060-0001 北海道札幌市中央区北 1 条西 3 丁目 札幌 MN ビル 3 階)

【宮城県】仙台国際センター

(〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地)

【大阪府】とよなか男女共同参画推進センター「すてっぷ」

(〒560-0026 大阪府豊中市玉井町 1 丁目 1番 1-501号 エトレ豊中 5階)

【愛知県】あいち国際プラザ

(〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸二丁目 6-1 愛知県三の丸庁舎内)

講師

【北海道】伊東祐郎(東京外国語大学 留学生日本語教育センター センター長)

【宮城県】伊東祐郎、小林幸江(東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 教授、副学長)

【大阪府】伊東祐郎、櫻井千穂(同志社大学 日本語・日本文化教育センター 准教授)

【愛知県】伊東祐郎、菅長理恵(東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 准教授)

対 象 学校や地域日本語教室等で、外国人児童生徒の支援に関わっている方

定員30名(申込みが多い場合は先着順とする)

申込方法

〈締切 各実施日の1週間前〉

メールのタイトルを「DLA 研修参加申込み」として、下記の①~⑥を記載し、dla-kensyu@tufs.ac.jp(北海道会場は apply@plaza-sapporo.or.jp)に送付してください。

- ①参加会場(宮城県・大阪府・愛知県)、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④メールアドレス、
- ⑤所属、⑥講師への質問
- ※ 北海道会場は、申込先が札幌国際プラザになりますので、①の会場の記載は必要ありません。
- ※ 大阪会場では、実際の指導方法などについての内容を予定しています。
- ※ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA』の冊子は文部科学省ホームページ に掲載されています。研修当日は見本をお貸しします。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm

主催・問い合わせ

東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 (研究講義棟 319号)

Tel: 042-330-5441 (代表) Fax: 042-330-5448 メール:tc@tufs.ac.jp

共催

【北海道】公益財団法人 札幌国際プラザ

【宮城県】公益財団法人 仙台観光国際協会

【大阪府】公益財団法人 とよなか国際交流協会

【愛知県】公益財団法人 愛知県国際交流協会

後援(予定)

【北海道】札幌市教育委員会 【宮城県】仙台市教育委員会

【大阪府】豊中市教育委員会 【愛知県】愛知県